



たまがわ

広報

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
大越力夫
でんわ 川辺 1・39・124
印刷所
須賀川市加治町69
有限会社 円谷印刷

村のようす
(44.4月1日現在)
世帯数 1,433戸
人口 7,497人
男 3,622人
女 3,875人
面積 46.62km²



五月のうた

五月は
野にいっぱいの鮮烈ないのちをもやす
穂麦畠で
ひばりはひなをかえし
日々新しい命がはぐくまれる
遠く人は去り 人は来ても
忘れよう去年(こそ)の雪を
いま 野も山もおそい春のうたげです

(木代子)

村のあいことば

1. 総親和総努力協力一致、村発展に努力致しましょう。
1. 総合農業の確立に努めたいしましょう。
1. 毎月15日(午後)若い農業者の集いに必ず参加いたしましょう。
1. 定期健康診断、予防接種を必ず受けましょう。

五月の行事予定表

一七 三日	公民館 青年学級開講式 公民館訪問	中旬	月例検査	二〇 五日	若い農業者協議会 農業委員会	一八 七日	農業改良推進員役員会 県単事業入札 仔牛セリ市(石川) 仔牛セリ市(川東)	一八 九日	事業課	三〇 日	生ポリワクチン投与 (須釜支所)	二九 日	生ポリワクチン投与 (母子健康センター)	二三 日	狂犬病予防注射 (東部地区)	二一 日	狂犬病予防注射 (西部地区)	二九 八日	春季大掃除 種痘接種(母子センター)	二八 日	種痘接種(須釜支所)	三 日	総務課 消防団春季検閲	住民課
----------	-------------------------	----	------	----------	-------------------	----------	--	----------	-----	---------	---------------------	---------	-------------------------	---------	-------------------	---------	-------------------	----------	-----------------------	---------	------------	--------	----------------	-----

さあ！みんな知事と話そう
毎月第一月曜が面会日

県では、このたび新
らたに知事面会日を設
けて、県民の皆さんに
直接面接して、要望、
相談等に応じること
になりました。
面会日や方法などは
次のとおりですので希
望者はどうぞ申込んで
下さい。
一、面会日
原則として毎月第一
月曜日の午前十時か
ら十二時まで。
二、面会の方法
(1)面会希望者は、ハガ
キに住所、氏名、年
令、性別、職業及び
面会の用件を記入し
て、福島市杉妻町二
の十六、県民室長あ
て申込むこと。
(2)面会は、希望者と知
事との個人面接で行
ないます。
三、面会日の通知
面会日がきまったら
県民室長から通知が
あります。
四、面会場所
面会場所は、県庁県
政案内室です。
五、面会結果の処理
面会の内容は記録し
関係部課に連絡しま
す。

鉄道便の荷物は

★手荷物
一、お送りできるもの
は、一個の重量三〇〇kg
以内、長さ、幅及び高
さの合計が、二〇〇
cm以内のものに限り
ます。
二、お送
りできる
個数は、
お一人について三個
までです。
三、手荷物運賃は次の
とおりです。
地帯区分
第一地帯 二〇kg増す毎に三〇円
第二地帯 一〇kg増す毎に三〇円
第三地帯 五kg増す毎に三〇円
第四地帯 三kg増す毎に三〇円
第五地帯 二kg増す毎に三〇円
以上〇kg増す毎に三〇円
地帯区分は従来と同
質と同じです。
一、お送りできるもの
は、原則として一個
の重量三〇kg以内、
長さ、幅及び高さの
合計が二〇〇cm以内
のものです。
二、配達荷物及び腐敗
変質しやすい荷物を
除いて、荷物運賃、
料金を受取人払いと
する着払制度を新設
しました。この場合
着払手数料一〇〇円
をいただきます。
三、小荷物運賃は、次
のとおりです。
地帯区分
第一地帯 二〇kg増す毎に三〇円
第二地帯 一〇kg増す毎に三〇円
第三地帯 五kg増す毎に三〇円
第四地帯 三kg増す毎に三〇円
第五地帯 二kg増す毎に三〇円
以上〇kg増す毎に三〇円
地帯区分は従来と同
質と同じです。



3ヶ月の天候予報
— 5月~7月 —

この期間の天候は引きつづき変動が大きい見込みです。5月下旬頃から梅雨気味の天候が現われやすくなりますが長続きせず、梅雨活動は6月下旬から7月上旬にかけて活発になる見込みです。梅雨明けは7月下旬になるでしょう。

(気温)

5月 月平均では平年並みかやや高めの見込みですが、寒暖の変動が大きく、前半には一時冷え込みの強い日があり、内陸部では晩霜のおそれがあります。

6月 前半高めの日が多く一時かなり高い日がありますが、後半は低温が目立ってくる見込みです。月平均では平年並みくらいでしょう。

7月 月半ば頃までは低温の期間があり一時強い低温の現われるおそれがあります。しかし下旬には梅雨が明け暑くなる見込みです。月平均では平年並みかやや低めでしょう。

(降水量)

5月 月の前半は天気が周期的に変わりますが、おおむね晴天が多い見込みです。しかし、月半ばころから梅雨気味の天候が現われやすくなり、あまり長続きしませんが曇りの日が多くなります。又、中旬には発達した低気圧が日本海を通り一時風雨の強まる日がある見込みです。月の総量は会津でやや多く、中通り、浜通りでは平年並みかやや少ないでしょう。

6月 前半一時梅雨らしい天候が現われますが、長続きせず時には夏らしい天候が現われそうです。しかし、後半は梅雨活動が活発となり、曇雨天の日が多くなり、一時大雨のおそれがあります。月の総量は会津では平年並みかやや多く、中通り、浜通りでは平年並みくらいでしょう。

7月 月始めは梅雨前線が太平洋側で活動しますが、次第に北上し、中旬には日本海側で大雨が降りやすくなる見込みです。月の総量は中通り、浜通りで平年並み、会津でやや多いでしょう。

※注意 今年冬以来天候の変動が大きいです。今後この傾向が続き、なんらかの形で異常天候のおこる可能性が考えられますので、今後の長期予報に御注意下さい。

昭和44年度
部落区長
●は区長 ○は区長代理
川野崎 田子 国夫 准
山小 須有 吉北 南 竜 岩 中 小 蒜
溝塩 井田 政美 清郎 正 美雄 助 郎 重 郎 美 明 重 章 美 助 忠 郎 作

Table listing names and positions of village heads (部落区長) across various districts (川野崎, 山小, etc.).

国鉄ご利用のみなさまへ

5月10日より国鉄の旅客運賃、料金が次のように改正になりました。(お求めいただくきつぷのご案内)
◆従来1等と2等の2本建となっていた旅客運賃、料金が3等を基準とした1本建のものに改正になりました。
◆これに伴って、1等車などの「車両の名称」と「乗車券のほかに必要なきつぷの種類」が次のように改まりました。

Table showing fare details: 普通急行料金 (200kmまで 200円, 201km以上 300円), 指定席料金 (300円), 閑散期は (100円).

Table detailing ticket types and seating: 従来名称 vs 改正名称, 2等座席車 (普通車), 1等座席車 (グリーン車), 2等寝台車, 1等寝台車.

◎従来1等通勤定期乗車券をご利用の方は「グリーン定期乗車券」をお求め下さい。

今年も所得税法が改正されました

私たちの生活に関係の深い所得税について、課税最低限の引上げ、給与所得控除の適用範囲の拡大、税率の緩和などによって初年度 1,503 億円、平年度 1,825 億円の減税が行なわれますがそのあらまは次のとおりです。

(1)所得控除が次のとおり引き上げられます。

項目	現行	改正
基礎控除	16万円	17万円
配偶者控除	16万円	17万円
扶養控除	8万円	10万円

(2)給与所得控除の定率控除の適用範囲が次のとおり拡大されます。〈定額控除額は現行改正後とも10万円〉

定率控除	現行 〈定額控除後〉	改正 〈定額控除後〉
20%適用	80万円まで	80万円まで
15%〃	—	100万円まで
10%〃	100万円まで	—
5%〃	—	200万円まで
25%〃	—	300万円まで

(3)主として中堅以下の所得者層の負担軽減を図るため、税率が次のように緩和されます。

現行		改正	
課税額	税率	課税額	税率
10万円 <small>以下の金額</small>	9.5%	—	—
30万円〃	10%	30万円 <small>以下の金額</small>	10%
60万円〃	15%	60万円〃	14%
100万円〃	20%	100万円〃	18%
150万円〃	25%	150万円〃	22%
220万円〃	30%	200万円〃	26%
—	—	250万円〃	30%
300万円〃	35%	300万円〃	34%
400万円〃	40%	400万円〃	38%
600万円〃	45%	500万円〃	42%
—	—	700万円〃	46%
1,000万円〃	50%	1,000万円〃	50%
2,000万円〃	55%	2,000万円〃	55%
3,000万円〃	60%	3,000万円〃	60%
4,500万円〃	65%	4,500万円〃	65%
6,000万円〃	70%	6,500万円〃	70%
6,000万円 <small>超の金額</small>	75%	6,500万円 <small>超の金額</small>	75%

(4)障害者控除、老年者控除、寡婦控除、勤労学生控除が8万円から9万円に引き上げられるとともに、特別障害者控除が12万円から13万円に引きあげられます。

(5)配偶者のいない世帯の1人目の扶養親族についての扶養控除が、10万円から11万円に引きあげられます。

⑤ (1)~(5)までの改正は、昭和44年4月8日から施行され、昭和44年分については平年度の4分の3となる。

県単土地整備事業の入札結果

昭和四十四年度緊急着工分として県単土地整備補助事業として割当を受けた二地区について五月九日入札を行った結果落札価格並に落札業者が下記の通り法定しました。

中 一、三一九千円
矢吹町 高田工業 KK
桜窪 一、〇九七千円
石川町 水谷工業 KK

青葉は目の薬

針仕事や読書などで目が疲れたときに目を青葉に移すと疲れがなおる。

泣く子は育つ

大きな声で泣く子は丈夫だということ。

商は数でこなせ
一つ一つの利益を少なくして、数たくさん売るのが商売繁盛のこつである。

苗代半作苗半作

苗代をよく作り、丈夫なよい苗を作れば、その年の稲作はまちがったも半作以上であるというこで、立派に苗を育てることが稲作上大切だということ。

時は金なり

時間は貴いものであるからむだに過してはならぬというたとえ。

秋彼岸の照りは豊年
りやその年は豊年になる。

七転び八起き

幾度しくじってもへこたれずに立ち上がったって頑張りなさい。

背水の陣

これが最期であること
を覚悟してやること。

能ある鷹は爪隠す
實力のあるものほど、日頃はそれを見せないのたとえ。

漁夫の利

両方の争っているすき
につけこんで第三者が骨を折らずに利益を得ること。

老いては子に従え
老人になつたらでしゃばらず何事も子に任せ
て、子に従つていくほ
うがよい。

礼は却つて無礼の沙汰

あまりつまらぬ遠慮は
するなということ。

明日は明日の風が吹く

よくよしてもしかたがないということ

目的を達する日がくる
というたとえ。

睦付け半分

睦みりをしていねいにす
るかしなにかによつて
収穫が左右される。

夕日が美しいと、翌日
よりに、人も交わる友
なる。

入日よければ明日天気

朱に触れると赤くなる
ように、人も交わる友
なる。

ことわざは人間の生活体験から生みだされたもので、ひろく世人に支持され、長く世に伝えられてきました。数えきれないほどの言葉の中には朝に生まれ夕に消えていくものも多いのに、ことわざは今もなおわたしたちの暮らしの中に生きています。わたしたち人間は煩惱の鬼の哀しさに、人を愛したり恋したり

ことわざと生活

することもあれば憎んだり呪つたりすることもあり、また楽しみに嬉しさに有頂天のときもあれば、悲しみに沈んだり怒りや憤りにふるえるときもあります。そのようにならない場合には、ことわざはいつもわたしたちの側にあって、明かるくほほえみかけています。もう一度皆で生活の中で考えて見よう。

石橋を叩いて渡る

用心の上にも更に用心
をせよのたとえ。

石の上にも三年
いかに苦しくても、それを
じっと辛抱してい

もよい天気だということ

善にも悪にも感化され
る。

切つても切れない仲。
嘘をつくことは悪いこ
と。

水魚の交わり

住んでみればどんな不
便な土地でも住みよく

住めば都
なる。

とだが時と場合によつては必要な時もある

朱に交われば赤くなる
ように、人も交わる友
なる。

朱に交われば赤くなる

朱に触れると赤くなる
ように、人も交わる友
なる。

立つ鳥後を濁さず
立ち去つたあとがみつ
ともなくないように、
しまつておくべきだ
という戒め。

竹馬の友

おさな友達のこと。
飛んで火に入る夏の
虫

自分から進んで、危険
や火難に飛び込むこと
のたとえ。

火のない所に煙は立たず

事実のないところにう
わさなどはたたないとい
うたとえ。

憎まれ子世に出る
人から憎まれるようにな
ると立派な人になる
二百二十日の荒れ
じまい

猿も木から落ちる

その道に長じた者でも
時には失敗をすること
もある。

三人寄れば文珠の智恵

愚かな者でもなんんか
集まつて相談すればよ
い分別がつくもんだ。

馬耳東風
人の意見や批評などを
聞き流して、少しも氣
にとめないこと。

子は生むも心は生まぬ

親は子の体は生んでも
心まで生まない「親に
似ぬ子は鬼子」などと
いうが、子の心が親に
似ないのは、あたりま
えのことである。

五風十雨は作がいい
月の中五日ぐらいいは風
が吹き十日ぐらいいは雨
になるようなときは氣
が順調で農作物がよく
できるということ。
また、五日目に風が吹

道楽息子に妹の意見

手答えがないこと。親
がいつてさえきかない
のだから、妹の意見な
どきくはずがない。

氷炭相愛す
全然性質の違う者どう
しが愛し合うこと。性
質がちがうからこそ引
かれるのかもしれない
大人は大耳

き十日目に雨が降ると農作物がよくできて天

下大平であるというこ
と。ただし、このよう
なことはいちがいにい
えない。

小娘と小袋には油断がならぬ

ほころびやすくして少
しも目が離せない。青少
年犯罪の増加は年々上
昇の一路をたどってい
る。

道楽息子に妹の意見
手答えがないこと。親
がいつてさえきかない
のだから、妹の意見な
どきくはずがない。

氷炭相愛す

全然性質の違う者どう
しが愛し合うこと。性
質がちがうからこそ引
かれるのかもしれない
大人は大耳

大人は大耳
すぐれた人はこまかな
つまらぬ事に一々氣に
とめないということ。

大人は大耳

すぐれた人はこまかな
つまらぬ事に一々氣に
とめないということ。

すぐれた人はこまかな
つまらぬ事に一々氣に
とめないということ。

世界の願い交通安全

一寸のゆるみが大事故に

中 学 生 14才

新聞、ニュースをさがす交通事故。それがささいなことからおこることを皆さんは知っていますね。そして一年間に一万余りの人が死ぬ。まったく残念である。また、ニュースなどをきくたびに被害者、加害者の、それぞれの気持ちを思い胸のつまるような思いを感じるのがある。

車は一種の凶器である。それをあつかう人間の態度はどうであるか？事故は、わき見いねむりなどの原因でよくおこるといわれているが、ちょっとしたことだからおこる事故はいのに殺してしまっ

掃除婦の押す手車や花の風暮れ遅き苑の径なり苔の艶馬酔木咲く径の濡れをり苑古りて更けし夜のさくら散りをり坊泊り

修学院 録宮記

散る花に畦ふくらめり離宮の田暮れなづむ丘に移れり雉子のこえ花雲や子に生涯のこと語る風絶えて野のみちつづき夕花菜

関根 栢 泉

とと思うだろう。そして被害者も、まったく不意な死であったと思うであろう。その人がいと思うことがないために、テストが終ったという配ってほしいのだ。

又、中間試験が終了

うのはいつでも気をゆるませることはできない。それなのに自動車をあつかうのだから小さいことにもたいへん気を配らなくてはならない。それなのに自動車

テレビを見ている時にきくさいれん、ときたま聞くドスンという音、それにほくほくささいことにもたいへんまじい交通事故を連想してしまふ。

交通事故が一般化されるのはさびしい。そのようなことがなくなるようになっていくことを、交通事故の犠牲者として望む。

逝去お悔み申し上げます

(四月分の死亡届書から)

部 落 死亡者氏名 世帯主名 続柄
中 遠 藤 啓 作 小林ミツ 兄
北須釜 草 野 時 次 林 次 父

老人クラブが社会奉仕

竜崎老人クラブ長寿会(会長矢吹市三)で、四月十五日名勝乙字ヶ滝が行楽シーズンを迎え、行楽客に楽しんでくすごしてもらおうと曲った腰をのびなが

ら、雑草を刈り取り、ゴミを集め立派にかたつけてくれました。お蔭様できれいになり皆さんより感謝されています。本当に御苦労様でした。

須釜児童館に雑巾六十二枚寄贈
北須釜長寿会(会長 野口勘治)でこのほど

須釜児童館に雑巾六十枚を寄贈してください。がとうございました。

国をささえる若い力
陸・海・空自衛官募集

一、応募資格 満十八才以上二十三才未満の日本国籍を有する者
二、学 歴 中学卒業程度
三、試験科目 中学卒業程度筆記試験(国語(作文を含む)、数学、社会) 身体検査、適性検査及び口述試験とする。志望される方は役場へどうぞ

先月の日誌より 四月

役 場 〇四七 伝票会計事務説明会
〇四三 泉郷警察官駐在所都倉氏送別会
〇四二 衛生事業打合せ会
〇二五 第二回臨時村議会

編集後記

〇「目に青葉、山ほととぎす初かつお」と、新緑の好季節を迎え皆様には農作業に忙しい毎日を通しておこ

南紀の旅

溝 井 一 郎

曇り空海とひとつに重りて南紀の海の浪高かりき
夕曇る潮さい高き海の辺の蜜柑の黄ばみあざやかなりき
那智の滝とどろき落ちる水しぶき杉群立の道もしめらふ
群立てる杉の下路昏めけど白くかかれる那智の大滝
那智の滝変らぬ動作にしぶきあげて
全山杉の群立昏む

寿

お誕生おめでとう
ございます
(四月分の出生届書から)

川 部 出生児氏名 世帯主名 続柄
落 野 崎 みどり 力 蔵 孫
野 崎 春 美 巖 忠 孫
大 竹 栄 作 忠 治 孫
高 橋 百 合 子 喜 代 治 孫
小 針 恵 美 子 保 三 孫
高 林 は る み 浅 助 曾 孫
駒 木 根 賢 一 昭 一 長 男
小 林 佳 美 佳 一 孫
大 野 あ け み 千 秋 孫
吉 村 真 智 子 正 男 孫
相 楽 美 奈 子 伝 蔵 孫
草 野 健 一 ヤ ス 孫
草 野 美 智 子 央 司 孫
矢 吹 百 合 子 吉 二 孫
矢 賀 春 枝 嘉 一 孫
須 釜 春 美 辰 次 郎 孫

納税標語

川辺小六年 古川 伸 一
納税で橋も道路も学校も社会の秩序を守りぬく
須釜小六年 佐藤 淳 子
この税金やがては楽しい国づくり
泉中三年 溝井 京 子
納税でみんなすこやか明るい農村
須釜中一年 鈴木 幸 子
納税でつくる未来のニュートピア

教育委員会
公民館
〇四四 小中学校入学式
〇四六 須釜中家庭教育学級開講式
〇四二 親善剣道大会
〇四一 転退職教職員送別会
〇三七 新任教職員歓迎会

〇今月号より、ことわざをのせてみました。日帯生活の中で考えてみてください。
〇農繁期です、火の元戸ぢまりに注意願います。